

火起こし体験（郷土博物館）

現在は、マッチやライターを使って簡単に火をつけることができます。大昔の人々はどうのようにして火を起こしていたのか知っていますか？自らの体験を通して、火を起こすことの大変さと大切さを感じてみてください。

- 《 対象学年 》 …4年生以上（社会科の学習と関連させてもよい）
- 《 時 間 》 …1時間程度（寒い季節は時間がかかる可能性あり）
- 《 活動場所 》 …運動広場（雨天時はピロティ等室内）
- 《 持ち物 》 …灯油500mlを入れたペットボトル1本
ロープ（ジョイフル本田「ビニロン金剛打ロープ」
12mmを1m。※1m=約245円
軍手



《活動例》

- 野外炊事と一緒に活動を行い、自分たちで起こした火をかまどにつける
- 起こした火を七輪に移して、焼きマシュマロやお餅を食べる など



《 その他 》

- 火起こしの道具に限りがあるため、人数に関しては郷土博物館の先生に問い合わせてください。
- 火起こし体験を行うことを郷土博物館の先生に伝えてから、指導員と打ち合わせを行ってください。
講師依頼文は学校の先生から郷土博物館に提出する形になります。